

令和7年度入学者選抜試験問題（学校推薦型選抜Ⅰ）

（地域学部地域学科地域創造コース）

「小論文」出題意図

問1

課題文のなかの問いについて考えることで、筆者が提示している「目に見えないもの」への「投資」について、具体的なポイントを的確に把握できているかという思考力・判断力や基礎的知識・技能を確認するとともに、それらを簡潔に整理・要約して説明する文章の構成力や表現力をみる。

問2

課題文で示された人口減少を悲観的に捉えず、むしろチャンスととらえ、「この機会をまちづくりにとってプラスに転化するにはどうすべきか」という発想は、これからの人口減少時代の地域づくりに対して興味深い示唆を与える。問2で確認したいことは、この地域づくりの「発想」の本質を十分に理解した上で、この「発想」を使いこなしながら、改めて地域づくりを見つめなおす思考の柔軟性や創造性、また、地域を構造的に見る大局的分析力、その現状をどう打開するのかについて、当事者意識を持って検討する主体性・協働性をみる。